

# えがお



令和元年 11月 11日

大仁小学校 保健室

## 【保護者の方へ】

以前にもほけんだよりでお伝えしましたが、低学年の児童でアタマジラミに感染したという報告を受けています。アタマジラミは季節や衛生面に関係なく、いつでもだれにでも感染する可能性があります。学校でも検査をしましたが、ご家庭でもこまめにお子様の頭髪を確認してください。

## アタマジラミってなに？

人の頭髪に寄生する3mmほどの灰色の吸血性の虫です。刺されるとかゆみを感じます。(数が少ない時はかゆみを感じにくい場合もある。)帽子やくし、タオルの貸し借りや、直接頭を接触することで頭髪から頭髪へうつっていくので、清潔にしている場合でも寄生することはあります。



卵は髪の毛の根元の方(頭皮から3~4mm程度離れた部分)につきます。しずくのような形についているのが特徴です。ふけは指ですくと取れますが、卵はしっかりとついているため取れません。やや光沢があり、立体感があります。

## 駆除するためには？

～ポイントは**継続**と**こまめに行うこと**です～

しらみや卵を見つけたら、駆除薬を使う・卵をすきとる・熱湯消毒をするのが基本です。

### 【薬を使う】

- ・頭髪をスミスリンシャンプー(薬局で購入できます)で洗います。用量、回数をよく読み正しく使うことが大切です。途中でやめず、成虫や卵がなくなるまできちんと行ってください。
- ・家族全員で対応することをおすすめします。
- ・効果的な方法は、薬を使用した上で、髪を短くしたり、卵がついた毛髪を切ったりすることです。(毛髪はビニール袋に密封して捨ててください。)

スミスリンはふ化した幼虫と成虫を駆除します。完全になくなるまで使用を続けてください。卵の殻は付属のくしですくと取ることができます。

### 【熱湯消毒】

布についたシラミは60度前後の熱にさらすと10分くらいで死にます。タオル、枕カバーなどはこまめに洗い、熱湯に浸すか、アイロンをかけるとその熱で駆除できます。

### ～予防のために日頃から心がけたいこと～

- くしやタオルの共用はしない。
- 枕カバー、シーツ、肌着などはまめに取りかえる。(アイロンをかけるとよい。)